

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 26-27	指定年月日・指定番号	平成26年12月25日 指 - 75	所在地	名古屋市西区上名古屋二丁目1501番及び1521番		
調製・訂正年月日	平成26年12月25日(平成31年3月12日 指定解除)						
形質変更時要届出区域の概況	工場、店舗及び住宅					面積	458.2㎡
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨							
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
第58条第4項第9号から第11号までに該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類			適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	H26. 11. 26	シス -1, 2-ジクロロエチレン			含有量基準・ <input type="checkbox"/> 溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社 愛研
	H26. 11. 26	テトラクロロエチレン			含有量基準・ <input type="checkbox"/> 溶出量基準・ <input type="checkbox"/> 第二溶出量基準		株式会社 愛研
	H26. 11. 26	トリクロロエチレン			含有量基準・ <input type="checkbox"/> 溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社 愛研
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	H27. 1. 7	H31. 2. 15	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削及び原位置での浄化による除去）		株式会社浄心社	<input type="checkbox"/> 有・無	浄化等処理施設にて処理
	H28. 9. 1	H29. 4. 27	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削）		有限会社光雄	<input type="checkbox"/> 有・無	浄化等処理施設にて処理
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

1 形質変更時要届出区域の所在地

名古屋市西区上名古屋二丁目1501番の全部及び1521番の全部（詳細は4のとおり）

2 試料の採取を行った日

平成26年6月24日～10月28日

3 調査結果

(1) 土壌ガス調査

表1のとおり

(2) 土壌調査（ふっ素及びその化合物）

表2のとおり

(3) 土壌ボーリング調査

表3のとおり

(4) 地下水調査

表4のとおり

4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図

図のとおり

表1 土壌ガス調査

単位: volppm

調査地点	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン
A1-2	検出せず	0.3	19	0.2
A1-3	検出せず	19	1400	9.9
A1-5	検出せず	検出せず	83	0.1
A1-6	検出せず	32	250	16
A1-8	検出せず	検出せず	0.2	検出せず
A1-9	検出せず	検出せず	8.4	0.3
A1-3E	0.2	35	4300	22
A1-3W	検出せず	3.7	98	2.1
A1-3S	検出せず	4.5	120	4.3
A1-3N	検出せず	16	2200	7.3
定量下限値	0.1	0.1	0.1	0.1

※「検出せず」とは定量下限値未満を示す。

※網掛けは土壌ガス検出を示す。

表2 土壌調査（ふっ素及びその化合物）

調査地点		項目	ふっ素及びその化合物	
			土壌溶出量調査 (mg/L)	土壌含有量調査 (mg/kg)
A1-2	表層		0.4	<50
	配管下 (GL-25~75cm)		0.2	<50
A1-3	表層		0.3	<50
	配管下 (GL-30~80cm)		0.2	<50
A1-5	表層		0.3	<50
A1-6	表層		0.5	<50
A1-9 (A1-8と統合)		表層	0.3	<50
指定基準			0.8以下	4000以下

表3 土壌ボーリング調査結果

土壌溶出量調査 調査地点：A1-3B

単位：mg/L

深度	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン
0.7m	<0.002	0.19	2.9	<0.0006	0.13
1.0m	<0.002	0.30	1.8	<0.0006	0.19
1.4m	<0.002	0.17	2.2	<0.0006	0.10
2.0m	<0.002	0.10	0.21	<0.0006	0.073
3.0m	<0.002	0.088	0.042	<0.0006	0.021
4.0m	<0.002	0.004	0.012	<0.0006	<0.002
4.2m	<0.002	0.018	0.0012	<0.0006	<0.002
5.0m	<0.002	0.009	0.0010	<0.0006	<0.002
5.7m	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.002
6.0m	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.002
指定基準	0.1以下	0.04以下	0.01以下	0.006以下	0.03以下
第二溶出量基準	1以下	0.4以下	0.1以下	0.06以下	0.3以下

※網掛けは基準不適合を示す。

※太枠は第二溶出量基準不適合を示す。

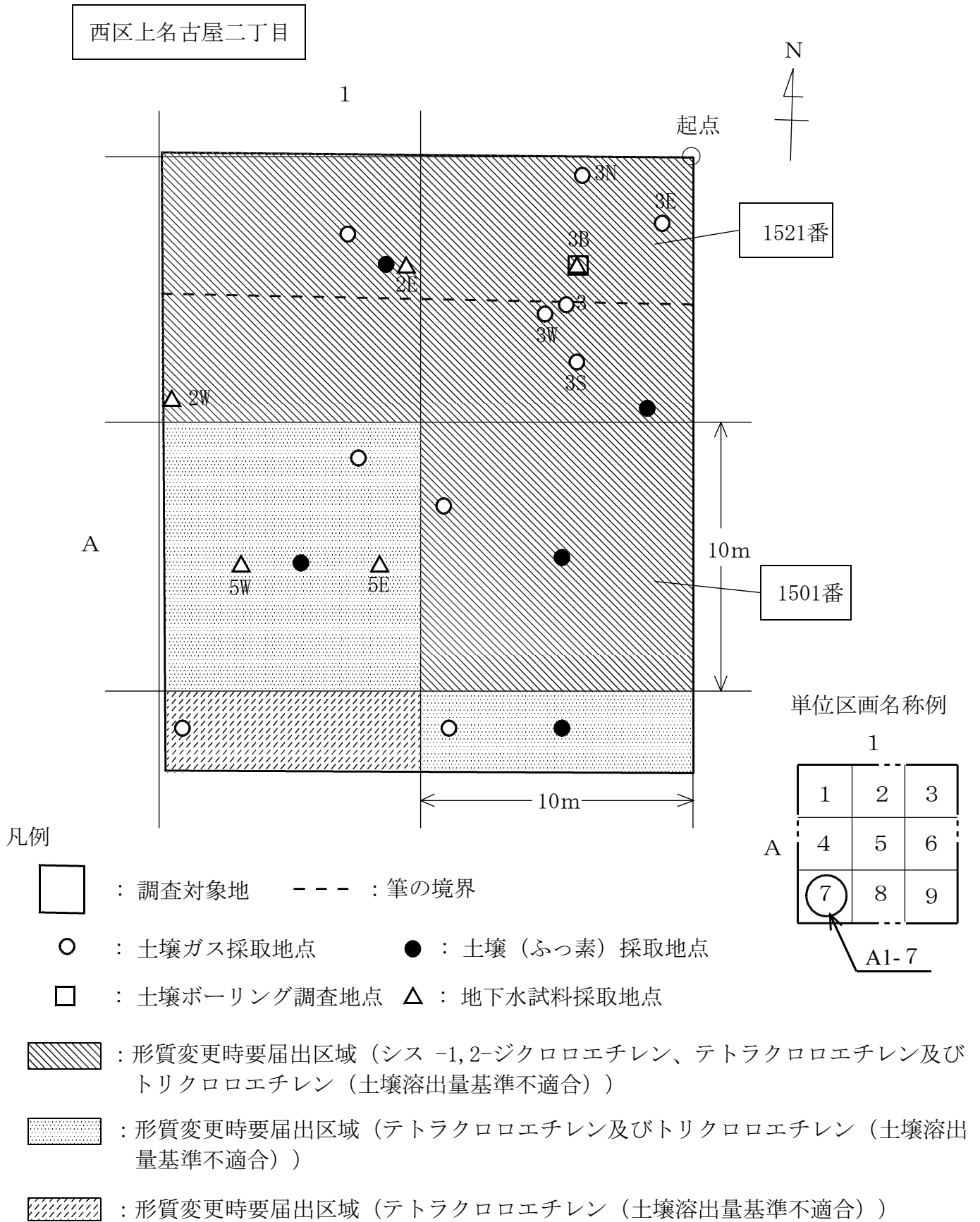
表4 地下水調査

単位：mg/L

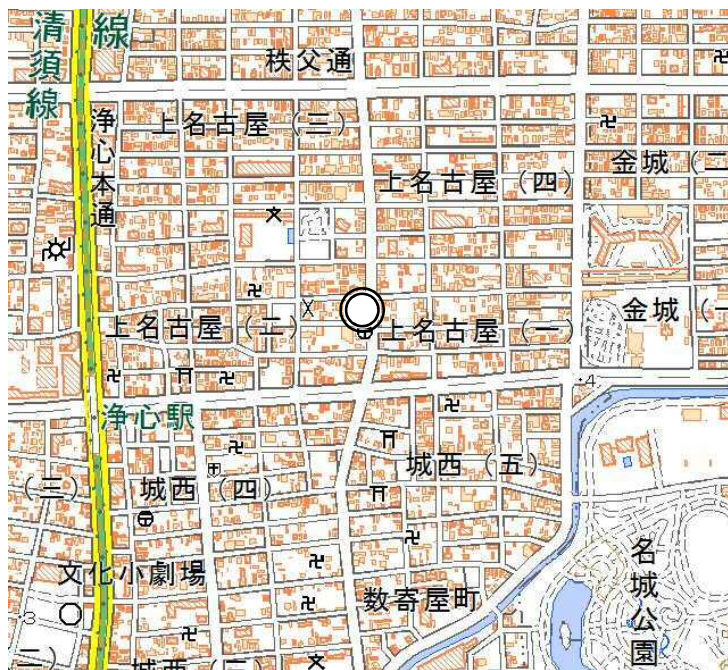
調査地点	1, 1-ジクロロエチレン	シス-1, 2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1, 1, 2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン
土壌ボーリング地点 A1-3B	0.021	9.6	6.4	0.0013	1.0
敷地内北側 A1-2E	<0.002	0.060	0.0078	<0.0006	0.003
敷地境界北側 A1-2W	<0.002	0.046	0.0019	<0.0006	<0.002
敷地内南側 A1-5E	<0.002	0.074	1.6	<0.0006	0.052
敷地境界南側 A1-5W	<0.002	0.005	0.071	<0.0006	0.003
地下水基準	0.1以下	0.04以下	0.01以下	0.006以下	0.03以下

※網掛けは基準不適合を示す。

図 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図



形質変更時要届出区域の周辺の地図



◎ : 形質変更時要届出区域の場所

この背景地図等データは、国土地理院の地理院地図を使用している。